

平成18年1月20日

各位

大陽日酸株式会社
東京都品川区小山一丁目3番26号
代表取締役社長 田口 博

株式会社クライオワン
大阪府堺市大浜西町4番地
代表取締役社長 奥村 清則

低温液化ガス貯槽の脚部に係る設計の不備について

この度、大陽日酸株式会社（以下、大陽日酸）の関係会社である株式会社クライオワン（以下、クライオワン）が低温液化ガス貯槽（以下、貯槽）の脚部に係る設計計算について自主的に再計算いたしましたところ、クライオワン発足以前に旧日酸工業株式会社（以下、旧日酸工業）が製作した特注品の貯槽の一部におきまして、計算ミスによる据付ボルトの耐震基準不適合がありましたため、お取引先ならびに関係先に大変ご心配をお掛けし深くお詫び申し上げます。

大陽日酸ならびにクライオワンといたしましては、本件の重大性に鑑み下記の通り対応してまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

*平成17年4月に旧日酸工業と旧ダイヤ冷機工業株式会社（以下、旧ダイヤ冷機工業）が合併して、新たにクライオワンとして発足いたしました。

記

1. 据付ボルトが基準不適合の貯槽をご使用のユーザー様への対応
今後の使用可否について関係官庁のご指導を仰ぐ一方、安全第一でユーザー様に詳細をご説明のうえ、異常があった場合の使用停止も含め緊急対策を行うとともに、状況に合わせて据付ボルトの改良など恒久対策工事を速やか実施する所存です。具体的な対応については、関係官庁ならびにユーザー様と至急協議させていただきます。
2. クライオワンならびに旧両社製貯槽の全数点検
問題が判明した貯槽はいずれも旧日酸工業製の特注品ですが、万全を期するために耐震基準が導入された昭和57（1982）年4月以降にクライオワンならびに旧両社が製作し、現在も使用されている貯槽すべての安全性を直ちに点検いたします。
3. 再発防止への指導・監督
クライオワンは独立した経営により貯槽などの機器を製作・販売しておりますが、大陽日酸の関係会社でありますので、今後は、弊社の指導の下で高圧ガス保安法をはじめ関連する法令の徹底遵守により設計・製作を行うよう抜本的に管理体制を見直すとともに、定期的な業務監査を強化するなど再発防止に万全を期します。

4. ご相談窓口の設置について

貯槽の脚部に係る設計の不備に関するご相談窓口を以下の通り設置いたしました。

クライオワン相談窓口

(株)クライオワン

常務取締役 機器製作所長 福田 公一

電話：072-282-0707

または 大陽日酸(株)

常務取締役 業務本部本部長 海老澤 憲一郎

電話：03-5788-8250

同

執行役員 ガス事業本部副本部長 伊藤 彬

電話：03-5788-8290

以上

本件についての報道関係お問合せ先

大陽日酸株式会社

東京都品川区小山1-3-26

広報部 高橋・田島

TEL：03-5788-8015